

◎シンポジウム会場案内図（本郷キャンパス武田先端知ビル）



【最寄り駅】 東京メトロ千代田線 根津駅1番出口（徒歩5分）

# 実物大の空港施設を用いた液状化実験に関するシンポジウム

## ～空港施設の液状化対策について考える～

### プログラム

- 10:00～10:05 開会挨拶  
渡邊一洋 (国土交通省航空局空港部 部長)
- 10:05～10:35 基調講演「社会資本と災害」  
柏原英郎 (社団法人土木学会会長、社団法人日本港湾協会会長)
- 10:35～11:05 特別講演1「液状化災害のメカニズムと対策の基本」  
東畑郁生 (東京大学教授)
- 11:05～11:20 空港の耐震対策の推進 (国土交通省航空局空港部技術企画課)
- 11:20～11:45 技術報告(第1部 実験概要)  
1. 人工液状化実験の概要 (独立行政法人港湾空港技術研究所)  
2. 制御発破を用いた地盤の液状化 (佐藤工業株式会社)
- 11:45～13:00 休憩
- 13:00～13:40 技術報告(第2部 液状化地盤の調査)  
3. サウンディングによる液状化地盤の物性値の時系列的評価 (関東学院大学)  
4. コーン貫入試験および表面波探査による液状化地盤の評価事例 (応用地質株式会社)
- 13:40～14:40 技術報告(第3部 液状化対策工法)  
5. 静的圧入締固め(CPG)工法による液状化効果 (静的圧入締固め工法研究会)  
6. 浸透固化処理工法による液状化対策効果 (浸透固化処理工法研究会)  
7. 超多点注入工法・超多点DP工法による液状化対策効果 (超多点注入工法提案グループ)
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:10 現場報告「仙台空港における耐震対策への取り組み」  
(国土交通省東北地方整備局)
- 15:10～16:30 技術報告(第4部 滑走路機能に関する調査)  
8. 地震時に要求される滑走路機能とその評価 (国土交通省国土技術政策総合研究所)  
9. 平坦性調査・FWDによる滑走路に及ぼす液状化の影響 (独立行政法人港湾空港技術研究所)  
10. 光ファイバーを用いた滑走路におけるヘルスマonitoring (NTTインフラネット株式会社)  
11. 地中レーダーを用いた滑走路における空洞調査 (アイレック技研株式会社)
- 16:30～16:40 休憩
- 16:40～17:10 特別講演2「空港に求められる液状化対策 ～巨大地震への備え～」  
善功企 (九州大学教授)
- 17:10～17:25 「実物大の空港施設を用いた液状化実験総括」  
(独立行政法人港湾空港技術研究所)
- 17:25～17:30 閉会挨拶  
金澤寛 (独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長)

## ◎事前申込みの方法

以下の項目をご記入の上、10月17日(金)までにFAX(046-844-5072)  
あるいはE-mail(kikaku@ipc.pari.go.jp)にてご送信下さい。

独立行政法人港湾空港技術研究所  
企画管理部 企画課 宛  
F a x 0 4 6 - 8 4 4 - 5 0 7 2

実物大の空港施設を用いた液状化実験に関するシンポジウム 参加申込書	
氏名(ふりがな)	
所属(会社名)	
電話番号	
E-mailアドレス	
論文集の申込み (どちらかにチェック をつけて下さい。)	<input type="checkbox"/> 【聴講のみ】
	<input type="checkbox"/> 【聴講 + 論文集】(資料集代2,000円)